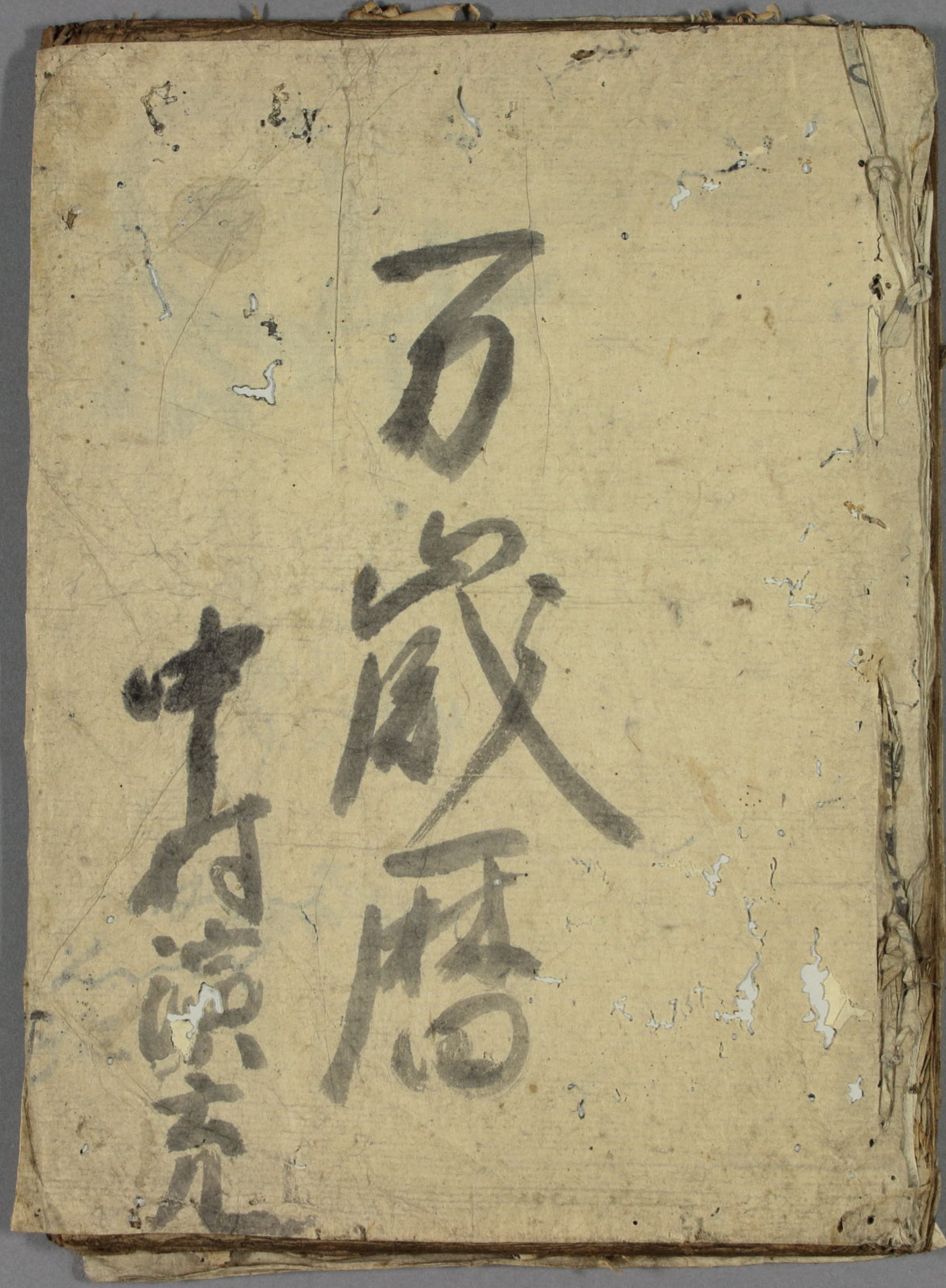
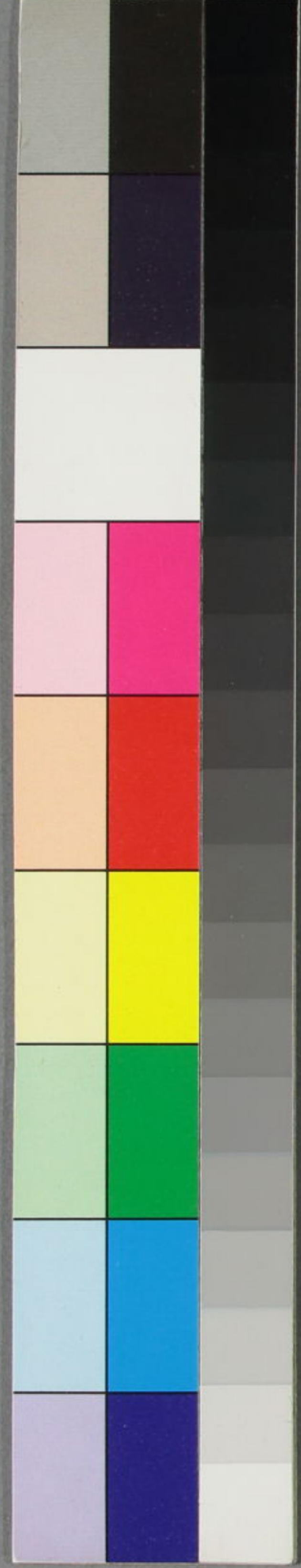




[illegible]

七色のや

大正の志

ナ九四のナ

九の志や

世可心印

廿二日

世の事

古の志

乃知之者个地

たのみのや

世に傳ふ

世のなり

徳川のそと

毎日の生活のそとにひとりで月夜を歩かして朝のうら七草を一日は分かつ
ひ小まめにあまると八月のうら七草を一日は分かつみちのうら七草を一日は分かつ
ひ小まめにあまると八月のうら七草を一日は分かつみちのうら七草を一日は分かつ

大正十二年九月



三



不

五

六

七

八

九

上

十

十二

月うと六十夜乃事

あゝものぢやないのう

この中へん

あゝと乃ト²⁴さん乃と

矢一神乃事

之乃事

厄神のる

うんづうせづうぞう

月一日の

加賀のそと目乃

たゞやう目のす

正徳二年七月五日大老男のす

三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 廿一 廿二 廿三 廿四 廿五 廿六 廿七 廿八 廿九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十

わさるひより元日なり

大正月なり

利根わさるひより元日なり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

うさげうさげなり

[illegible]

金汁にせぬのが大いなる毒

るんあよのゑうひ乃せんわくとあはる
びうよや^あうとして^いとわくを日れ
あひめいひうあいらやうぐん乃事

いんらんふく月日町家生島

出病曰乃事

本令日原よりひとめてかるゝとてとる是す

人乃尊^{ひと}ひとそ^{ひと}か^かうのよ^のふ^ふも^もる^る日^ひ乃^のま^ま

命はのと病を乃ぞのす

人又事

血毛のし

金鑑の成りしを考へて其の

此は、
金に
銀に

あはれみ

卷之八

又くあるてうわら事
女あんなのともいひうら事

はしむ事

かまどあるよ老目乃事

かまどあるとあるとある事

かまどのほらとあるとある事

かまどの老目乃事

かまどの女あんなとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

かまどあるとあるとある事

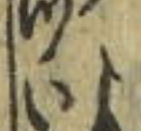
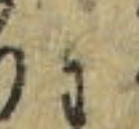
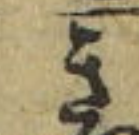
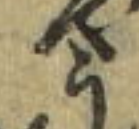
目錄

赤

已

万うき日
 一うき日
 二うき日
 三うき日
 四うき日
 五うき日
 六うき日
 七うき日
 八うき日
 九うき日
 十うき日
 十一うき日
 十二うき日
 十三うき日
 十四うき日
 十五うき日
 十六うき日
 十七うき日
 十八うき日
 十九うき日
 二十うき日
 二十一うき日
 二十二うき日
 二十三うき日
 二十四うき日
 二十五うき日
 二十六うき日
 二十七うき日
 二十八うき日
 二十九うき日
 三十うき日
 三十一うき日
 三十二うき日
 三十三うき日
 三十四うき日
 三十五うき日
 三十六うき日
 三十七うき日
 三十八うき日
 三十九うき日
 四十うき日
 四十一うき日
 四十二うき日
 四十三うき日
 四十四うき日
 四十五うき日
 四十六うき日
 四十七うき日
 四十八うき日
 四十九うき日
 五十うき日
 五十一うき日
 五十二うき日
 五十三うき日
 五十四うき日
 五十五うき日
 五十六うき日
 五十七うき日
 五十八うき日
 五十九うき日
 六十うき日
 六十一うき日
 六十二うき日
 六十三うき日
 六十四うき日
 六十五うき日
 六十六うき日
 六十七うき日
 六十八うき日
 六十九うき日
 七十うき日
 七十一うき日
 七十二うき日
 七十三うき日
 七十四うき日
 七十五うき日
 七十六うき日
 七十七うき日
 七十八うき日
 七十九うき日
 八十うき日
 八十一うき日
 八十二うき日
 八十三うき日
 八十四うき日
 八十五うき日
 八十六うき日
 八十七うき日
 八十八うき日
 八十九うき日
 九十うき日
 九十一うき日
 九十二うき日
 九十三うき日
 九十四うき日
 九十五うき日
 九十六うき日
 九十七うき日
 九十八うき日
 九十九うき日
 百うき日

十あぢちる日
申
あぢびまう

       	       	       
---	---	---

十方れ
十わく
麦
い
万り知田
たまきう口
おまひ口
うんかうき口
人とう
わさうしとた
ふんすくとめ
そらうのとうち

己
二四六八十十二月

[illegible][illegible]

卯
う

あつちのやうにきこえり
くさくさ
はるかに
かんづ
おのれんば
いふとむかひ

子ね
こね
このとくけき

[illegible][illegible]

西
あ

わさびきょうろすうなり

[illegible]

子
 孫

午
 ひま
 うんがう
 むうぶらん
 んとうり
 はんまゆ

丙
ひのえ

戌 いぬ
うんち 日
あつち 日
あつち 日
あつち 日

大さうり
一とたうせん
べいしそ
ひとどら
はせんま

世

未

三つう有
 八つう有
 五つう有
 四つう有
 三つう有
 二つう有
 一つう有
 〇

[illegible][illegible]

辰

3

二つうや青
うそそそそ
おかしあなん
ぶふふあきり
しこまり

たふち
なま

你

西郷 三郎
 万にう

3

[illegible]

の

三
 二
 一

七

うん
きん
しん
しん
しん

4

三つうき
んや
うさう
うさう

2

しゝるひはあ

①

人はいかに
うんぐふ男
うんぐふ男
うんぐふ男
うんぐふ男
うんぐふ男

口

人々を以て其の

[illegible]

秦皇秋風

曆之次也

●大内侍と云ふといふ星のせよばふさうさうと云ふ
おつりつゝつりより地に死んばふさうさうと云ふ

● とうぐんといらぶまのせのてはまふとゆふのふち
● 年海神といふ八つ神の事とらうはくくんとする

● びろびろとふけいせいのきりぎりす

い死めをうむどよふ事なをるゝがうむど
●とさうばあるとこゝろのはらうどうしてゐる

こゝろ中ん

●ふとく 矢乃ちのちどより目へぬとて元祿を案
 撫^い直^ち然^{ぜん}北^くふといあひの物^{もの}をとりてふかへまとうとく
 ●のそくと六^むあちち物^{もの}目^めをみやりあてゆきてよりむま
 なうてまとうとくふといあひのちどてはむるより元^{げん}

[illegible]

天一神筆

聖安の角六日

乙卯まゐり

ひにふ

辰巳の南六日

西

多に同

来申の角六日

丁卯

あふみ

戌亥の角

戊子

[illegible]

天と云ふは

之殊日乃事

二月三日 丙子 癸卯

八月廿一 九月三十 十月三十 十一月三十

以日之故

厄於日乃幸

八月廿二日 厄神忌日 壬午年九月九日

のちてう入るゝと知れぬとて
 かくかくとてかくとてかくとて

五ノ月廿二日
 五ノ月廿三日

さんぐせざる年ノ事

九六
 四二
 五十三
 六八
 七十九
 八十

月一日でさる屋敷事

三月
二月
正月
十二月
十一月
十月
九月
八月
七月
六月
五月
四月
三月
二月
正月

八月
九月
十月
十一月
十二月

とぞぬるす
あはれ

戊午亭而壬子
は日門むとふ
びるびる

人々乃事

乙
丙
丁

庚 カウ 辛 カウ 壬 カウ 癸 カウ

日さつめがさうし乃うさ目紙せんども大まうり目し
 入つてふり家也美アリ一さりて一りり

人無之乎此一哭上流乞乞見者之

[illegible]

大日本地大日とて一切の事なり日におおぬといふ人なり
あつたてをさういふの人を日かたのひといふなり

十三 ひとを日とて月と日とを日との事

正月十日 二月九日 三月七日 四月六日 五月三日 六月一日

七月九日 八月九日 九月九日 十月十日 十一月十日 十二月十日

十三 ひとを日とて月と日とを日との事

十四 ひとを日とて月と日とを日との事

正月九日 二月十日 三月十日 四月十日 五月十日 六月十日

十五 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

十六 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

十七 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

十八 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

十九 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

二十 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

二十一 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

二十二 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

二十三 ひとを日とて月と日とを日との事

正月 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

二十四 ひとを日とて月と日とを日との事

七月
八月
九月
十月
十一月
十二月

廿三
此下春日也
とす
依^{たより}あるを
時^{とき}張^はて
び
目く
ぬ
見
ん

正月
二月
三月
四月
五月
六月

七月
八月
九月
十月
十一月
十二月


 乙がうたき日ぬのひ日さたうするふん入すのうたき日

しのえび
 のえう
 のえ
 のと
 ひ
 の
 の

五十六

正月四日 二月三日 三月二日 四月一日 五月八日 六月七日

七月六日 八月八日 九月四日 十月三日 十一月二日

九安之伏とて夏又ひ
火氣

六月五日
あし
のふく
ひき
まは
る

辛巳年七月


 世
 可
 十月
 九月
 八月
 七月
 六月
 五月
 四月
 三月
 二月
 正月

八月八月
八月八月
九月九月
十月十月
十一月十一月
十二月十二月

十月十一日
十一月十二日

[illegible]

大

春二月とふ
魚入とふ
麦三月とふ

秋二月あきふ 名弘なひろと仰おほと云い
又三月またふ 名弘なひろと仰おほと云い

衣は白くひるむる月日は大いなる

日つゝまう日らうとや日えきぢた木たかたてなぢいぢり


 志んぞうやう乃事

正月カ
二月カ
三月カ
四月カ
五月カ

七月
八月
九月
十月
十一月
十二月

在日くくあり研牀のけいありとありとあり

三

正月七日 二月十一日 三月廿一日 四月八日 五月十六日 六月九日

時
びくひなのう

正月

ふそ乃月のせぬよ入るに七回あともいふ



ふとちうとていふを忘る

四



三 福人ふくむ主乃のちと志ゆふ

三

ひしと物んふさぐらゝ

三

りぬるゝも
みるゝも

乃
少

うゝのそしち
ふまゝに移るゝ

二月九日



月さざりし事

正

九月より二六十月の十一月迄を四十二月の



日之がまらる

巳

し
あゝさざら
卯亥未
ひーわがづこ

寅

よゐ
みゑ
申^う子^ね辰^ち
ふん

三十五

今更にさうく又今日乃事

二

二十日 十一日 十八日 十九日 九日 五日 大者

三才

くまのふもとに御湯を井どりちるふ

春

月ハろ
夏ナツ三月ハひ
秋アキ三月ハろ
冬フユ三月ハ孫

三

وہو کہ ہرگز نہ ہو

春

集

秋ハ
拾六

冬ハ



さうさう、おはらうとて二名あつたけうさく、いりま

仙より海よりをばらるる人なりぬめりて
あはれはきこむのうたなりてむじ目のす

孫のうのん 西のむ しののん 寅のむむ

うのうのん 己未のむ しののん 卯のむむ

うのうのん 己未のむ しののん 辰戌のむむ

うのうのん 己未のむ しののん 寅申のむむ

うのうのん 己未のむ しののん 寅申のむむ

うのうのん 己未のむ しののん 辰戌のむむ

木柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

火柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

土柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

金柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

水柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

人のむむ 己未のむ しののん 寅申のむむ

火柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

土柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

金柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

水柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

人のむむ 己未のむ しののん 寅申のむむ

火柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

土柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

金柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

水柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

人のむむ 己未のむ しののん 寅申のむむ

火柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

土柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

金柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

水柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

人のむむ 己未のむ しののん 寅申のむむ

火柱乃人 己未のむ しののん 寅申のむむ

うる二月うらひのえはる日とまゝ

南は所とらふを日とす

西は門とらふを日とす

ひのえはるひのえはる

ひのえはるひのえはる

東は門とらふを日とす

ひのえはるひのえはる

東は門とらふを日とす

二月 六月 十月

南は門とらふを日とす

二月 七月 十一月

西は門とらふを日とす

二月 八月 十二月

北は門とらふを日とす

正月 五月 九月

北は門とらふを日とす

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

春三月 夏三月 秋三月 冬三月

五十二

男おとこ女め乃の金かねのひのぜんわくとちうふ

[illegible]

乃時
乃時

[illegible][illegible][illegible]

孫
うるるまぬ けふ大吉日也
さいめいふふらぢやうけんし事

[illegible]

孫子乃人

どうさうのどろ　三月九月
あじまの月　どうさうのどろ　一　えらり

七

うしろ乃ど一四月十月
とひのうしろのへ一とひ

人

ふみぬのうみ月十月
とうとうの目ふみぬのうみ

六月十一日
 六月十二日
 六月十三日
 六月十四日
 六月十五日
 六月十六日
 六月十七日
 六月十八日
 六月十九日
 六月二十日
 六月二十一日
 六月二十二日
 六月二十三日
 六月二十四日
 六月二十五日
 六月二十六日
 六月二十七日
 六月二十八日
 六月二十九日
 六月三十日

中命易のふかす孔を思ふ

その年の公
ひしの里
ふりて入る
さの里

己の年の人
 との里
 己の年の人
 孫の里

乙の年の合
 とり足
 いろろ
 乙の合

人乃やみひとみくガツトよきとて

おげ目あひうまゝ
とやうひさう
ぬきうけ

命^{いのち}終^はつと病^{やまい}ち^よ乃^{すなは}年^{とし}十^{じゅう}有^ある^るの^の二十^{にじゅう}有^ある^る日^ひ

てゆ^の
三ッ
やま^の
ぶ^の
九ッ
中六ッ
あさし
た
た

正月
二月
三月
四月
五月
六月

右の九えを人乃やえを乃を孤うとわ

正月
二月
三月
四月
五月
六月

おろし人^まる^ら血^ちと^いど^ろど^ろ汁^じ炙^あよ^いび

空
灸をとりて
ひく若かり
ぬる事

正月、あひじさる 未さる 二月、あひじさる 卯さる
三月、あひじさる 辰さる 四月、あひじさる 巳さる
五月、あひじさる 午さる 六月、あひじさる 未さる
七月、あひじさる 申さる 八月、あひじさる 酉さる
九月、あひじさる 戌さる 十月、あひじさる 亥さる
十一月、戌のあひさる 亥さる 十二月、あひじさる 子さる
○ 壬子年よりして癸丑さる月乃事

○ 癸丑年よりして甲寅さる月乃事
○ 甲寅年よりして乙卯さる月乃事
○ 乙卯年よりして丙辰さる月乃事
○ 丙辰年よりして丁巳さる月乃事
○ 丁巳年よりして戊午さる月乃事
○ 戊午年よりして己未さる月乃事
○ 己未年よりして庚申さる月乃事
○ 庚申年よりして辛酉さる月乃事
○ 辛酉年よりして壬戌さる月乃事
○ 壬戌年よりして癸亥さる月乃事

○ 癸亥年よりして甲子さる月乃事
○ 甲子年よりして乙丑さる月乃事
○ 乙丑年よりして丙寅さる月乃事
○ 丙寅年よりして丁卯さる月乃事
○ 丁卯年よりして戊辰さる月乃事
○ 戊辰年よりして己巳さる月乃事
○ 己巳年よりして庚午さる月乃事
○ 庚午年よりして辛未さる月乃事
○ 辛未年よりして壬申さる月乃事
○ 壬申年よりして癸酉さる月乃事

○ 癸酉年よりして甲戌さる月乃事
○ 甲戌年よりして乙亥さる月乃事
○ 乙亥年よりして丙子さる月乃事
○ 丙子年よりして丁丑さる月乃事
○ 丁丑年よりして戊寅さる月乃事
○ 戊寅年よりして己卯さる月乃事
○ 己卯年よりして庚辰さる月乃事
○ 庚辰年よりして辛巳さる月乃事
○ 辛巳年よりして壬午さる月乃事
○ 壬午年よりして癸未さる月乃事

○ 癸未年よりして甲申さる月乃事
○ 甲申年よりして乙酉さる月乃事
○ 乙酉年よりして丙戌さる月乃事
○ 丙戌年よりして丁亥さる月乃事
○ 丁亥年よりして戊子さる月乃事
○ 戊子年よりして己丑さる月乃事
○ 己丑年よりして庚寅さる月乃事
○ 庚寅年よりして辛卯さる月乃事
○ 辛卯年よりして壬辰さる月乃事
○ 壬辰年よりして癸巳さる月乃事

○ 癸巳年よりして甲午さる月乃事
○ 甲午年よりして乙未さる月乃事
○ 乙未年よりして丙申さる月乃事
○ 丙申年よりして丁酉さる月乃事
○ 丁酉年よりして戊戌さる月乃事
○ 戊戌年よりして己亥さる月乃事
○ 己亥年よりして庚子さる月乃事
○ 庚子年よりして辛丑さる月乃事
○ 辛丑年よりして壬寅さる月乃事
○ 壬寅年よりして癸卯さる月乃事

一日 卯の	二日 辰の	三日 巳の	四日 午の	五日 未の
六日 申の	七日 酉の	八日 戌の	九日 亥の	十日 子の
十一日 丑の	十二日 寅の	十三日 卯の	十四日 辰の	十五日 巳の
十六日 午の	十七日 未の	十八日 申の	十九日 酉の	二十日 戌の
廿一日 亥の	廿二日 子の	廿三日 丑の	廿四日 寅の	廿五日 卯の
廿六日 辰の	廿七日 巳の	廿八日 午の	廿九日 未の	三十日 申の

廿一日 卯の 廿七日 巳の 廿八日 午の 廿九日 未の 三十日 申の
 廿二日 辰の 廿八日 未の 廿九日 申の 三十日 酉の
 廿三日 巳の 廿九日 申の 三十日 酉の
 廿四日 午の 三十日 酉の
 廿五日 未の
 廿六日 申の
 廿七日 酉の
 廿八日 戌の
 廿九日 亥の
 三十日 子の

▲正四七十月

一日 卯の 二日 辰の 三日 巳の 四日 午の 五日 未の 六日 申の 七日 酉の 八日 戌の 九日 亥の 十日 子の
 十一日 丑の 十二日 寅の 十三日 卯の 十四日 辰の 十五日 巳の 十六日 午の 十七日 未の 十八日 申の 十九日 酉の 二十日 戌の
 廿一日 亥の 廿二日 子の 廿三日 丑の 廿四日 寅の 廿五日 卯の 廿六日 辰の 廿七日 巳の 廿八日 午の 廿九日 未の 三十日 申の
 三十一日 酉の

▲二八八十一月

一日 卯の 二日 辰の 三日 巳の 四日 午の 五日 未の 六日 申の 七日 酉の 八日 戌の 九日 亥の 十日 子の
 十一日 丑の 十二日 寅の 十三日 卯の 十四日 辰の 十五日 巳の 十六日 午の 十七日 未の 十八日 申の 十九日 酉の 二十日 戌の
 廿一日 亥の 廿二日 子の 廿三日 丑の 廿四日 寅の 廿五日 卯の 廿六日 辰の 廿七日 巳の 廿八日 午の 廿九日 未の 三十日 申の
 三十一日 酉の

廿八日ふはれ

廿九日病うつ

卅日食ふけは遠

▲二二六 九 十二月

一日万々

二日人と持ては

三日あうとあ

四日大さあ

五日万々

六日病とけは

七日あうと

八日あうと

九日病うつ

十日あうと

十一日万々

十二日ゆと

十三日万々

十四日あうと

十五日あうと

十六日万々

十七日あうと

十八日あうと

十九日ふはれ

廿日ふはれ

廿一日あうと

廿二日万々

廿三日あうと

廿四日あうと

廿五日あうと

廿六日あうと

廿七日あうと

廿八日万々

廿九日万々

卅日万々



うづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

あはれうづり夜あはれ

七十五

正

一

正月七日



春



流

五



少

長

得

9

生

春

戊

卷八

知我乃時也

七十九

全

ふんちやてりふ日乃事

五月七日

二月十日 三月九日 四月八日 五月十日 六月九日

七月九日

八月十日 九月九日 十月十日 十一月九日 十二月九日

庫

ひさしとてふるは



登乃るはといふなりと云ふ事

3

[illegible]

○
加

このはあじうはあじうの仲だんのぞ

三

五ノ

正月

二月
三月
四月
五月
六月

七月

八月
九月
十月
十一月
十二月

人よ地をかくるべし



乃事

正二月

三四月 五月 六七八九月

十一月
十一月



とくはせざるは事

正月
廿四日

一月合 三月合 十月合 十月合 十月合 十月合

ふの日はあやうきなふのようけふ

甲

乙 ひ
丙 ひ
丁 ひ
戊 ひ
己 ひ

庚

幸
壬
癸
日
狀
其

金

ゆるゆるをわたりさるる目のさ

九月

十月
十一月
十二月

同
下
卷
之
五
十
五
五
五
五

七

ゆいごころ事

林の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

世の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

寅の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

卯の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

辰の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

巳の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

午の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

未の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

申の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

酉の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

戌の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

亥の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

子の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

丑の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

寅の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

卯の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

辰の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

巳の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

午の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

未の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

申の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

酉の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

戌の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

亥の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

子の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

丑の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

寅の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

卯の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

辰の日

ゆいごころ事

ゆいごころ事

一いつれ日かきつたり一いつれ日かきつたり一いつれ日かきつたり

加ふともあれ乃うもあひ乃事

うへよ かしこくせうけうのうへにひや

入學よあひ乃事

このえねまじうあとのいひ ひのといひ 戊辰

はらのとせじうのえねま このえねま ころこ中候

なる ひうく 衣ひ日ぐりんもあう

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

あう あうてうあうとあひ乃事

おろし日の事

正月より 二月 三月 四月 五月より 六月

七月より 八月より 九月より 十月より 十一月より 十二月

をいひ日数と水と毒と火とひとめとあとの事

おろし乃まの事

三月六日 夏三月六日 秋三月六日 冬三月六日

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事

おろし乃まの事



Table with 4 columns and 12 rows, containing Japanese text and symbols, likely a calendar or astrological chart.

十二月のいふ事

正月	孟春	二月	仲春	三月	季春	四月	孟夏
五月	仲夏	六月	季夏	七月	孟秋	八月	仲秋
九月	季秋	十月	孟冬	十月	仲冬	十月	季冬



生性のり

一のえは...
 二のえは...
 三のえは...
 四のえは...
 五のえは...
 六のえは...
 七のえは...
 八のえは...
 九のえは...
 十のえは...

一のえは...
 二のえは...
 三のえは...
 四のえは...
 五のえは...
 六のえは...
 七のえは...
 八のえは...
 九のえは...
 十のえは...

男がわひとやうの事



男がわひとやうの事
 のりやうとていふのは、
 むかしは、
 男がわひとやうの事
 のりやうとていふのは、
 むかしは、
 男がわひとやうの事
 のりやうとていふのは、
 むかしは、



男がわひとやうの事
 のりやうとていふのは、
 むかしは、
 男がわひとやうの事
 のりやうとていふのは、
 むかしは、
 男がわひとやうの事
 のりやうとていふのは、
 むかしは、



ひもとにふりてまきしとて
いほりておしひますてひまらう
りのちりてひりりちりて



もろいふあふんりひし
まゝいひはじまるるなり



いけふふりてふりてありき



いふのどくはまぞうめく
あひうやちぶはうく
いふのどくはまぞうめく



とうらひをすけうふか
とゆふふふ



りやう下らういふきさうひのう
 つらと本意そののめりやう中なるまに、
 いのまをうごめくをわらから



わづなふていふたのさうりぐさか
ものよのよさうりぐさか

[illegible]



男金 女木たまにまらー子二人あひあひしん
 うる子のあひーあひあひのあひあひしん
 子にわたり
 うた



男金 女水たまにー子一人あひあひしん
 あひあひあひあひあひあひあひあひあひ
 子にわたり
 うた



男金 女木たまにー子一人あひあひしん
 のらあひあひあひあひあひあひあひあひ
 うた



男金 女木たまにー子一人あひあひしん
 ともあひあひあひあひあひあひあひあひ
 あひあひあひあひあひあひあひあひあひ
 男金 女水たまにー子一人あひあひしん
 つるあひあひあひあひあひあひあひあひ



男水 女木たまにー子一人あひあひしん
 うた



男水 女木たまにー子一人あひあひしん
 うた



男水 女木たまにー子一人あひあひしん
 うた



男水 女木たまにー子一人あひあひしん
 うた



男水女金たちなりしとて人ありゆふ
 りしわりありしとて人ありゆふ
 つるきとて人ありゆふ
 うたに
 じいのかのちひあるらん

皇

うまひけり事

木性ハ

うまひけり事

延七年うけり

火性ハ

うまひけり事

延七年うけり

土性ハ

うまひけり事

延七年うけり

金性ハ

うまひけり事

延七年うけり

水性ハ

うまひけり事

延七年うけり

皇

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

うまひけり事

皇

うまひけり事

BB60. 8. 13
木内書院
3500-

正月より二月まで 三月より四月まで 五月より六月まで
七月より八月まで 九月より十月まで 十一月より十二月まで

正月より 二月より 三月より 四月より 五月より 六月より
七月より 八月より 九月より 十月より 十一月より 十二月より

正月より 二月より 三月より 四月より 五月より 六月より
七月より 八月より 九月より 十月より 十一月より 十二月より

正月より 二月より 三月より 四月より 五月より 六月より
七月より 八月より 九月より 十月より 十一月より 十二月より

正月より 二月より 三月より 四月より 五月より 六月より
七月より 八月より 九月より 十月より 十一月より 十二月より

義經